

目指す子供像: 『かがやく北山っ子』
学校教育目標



自ら学び、人とかがわり、よりよい未来をつくる子

学校経営目標 子供の笑顔があふれ、保護者に信頼され、地域が誇れる学校

P	知識及び技能	思考力・判断力・表現力等	学びに向かう力・人間性等
	自立 自ら学ぶ力 自分の力で課題を解決する子	共生 自らかかわる力 他者と協働して課題を解決する子	創造 自らつくる力 よりよい未来を切り拓く子
	責任ある行動をとる力	対立やジレンマを克服する力	新たな価値を創造する力
FOR 2030	変革を起こす力		
	ウェルビーイング Well-Being		

D	主体的、対話的で深い学び デジタルとリアルの組み合わせによる「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的充実		
	○「一人学びできる力」の育成 ・学び方を学ぶ ・家庭学習・自主学習の習慣を定着させる ・誰一人取り残さないよう教師が個別に支援をする ○「ICT活用力」の育成 ・低…操作できる ・中…考えを入力できる ・高…工夫できるを目指す ○「問いを持ち追究する力」の育成 ・「なぜ」「どうしたら」を考える学習課題を設定する ・「知りたい」「やりたい」を実現させる「きたやま学習」にする ・多様な追究方法を身に付ける ○「読解力・語彙力」の育成 ・読書の質を向上させる	○「多様性を認める心」の育成 ・1組と3・4・5組の交流や縦割り活動で異学年交流をする ・道徳で多面的・多角的に考える ・他者を思いSDGsに取り組む ○「協働性」の育成 ・協働的な学びの場や体験活動を教師がたくさん設定する ・話し合い活動で折り合いを付ける ○「コミュニケーション力」の育成 ・授業の中で活発に対話をする ・あいさつ自慢の学校になる ・山宮小とオンライン交流する ○「規範意識」の育成 ・約束やルール、法を守ることを大切にする ・自分たちでルールをつくったり、見直したりする	○「主体性」の育成 ・子供がイベントを企画・運営する ・好きなことにとことん取り組み「博士」「名人」をめざす ・ボランティア活動や朝運動を奨励する ○「創造性」の育成 ・当番活動ではない工夫した係活動・委員会活動にする ・創作活動に力を入れる ○「自己調整力」の育成 ・体力向上・健康増進に努める ・水曜日に業間運動を実施する ・生活習慣（食・姿勢・メディア時間）を自己管理する ・学習を振り返り取組を調整する ○「粘り強さ」の育成 ・めあてや目標を設定し、自己評価する

北山中学校区 保・小・中 連携

C	自ら学ぶ力は身に付いたか	90	自らかかわる力は身に付いたか	90	自らつくる力は身に付いたか	90
	自分の力で課題を解決できたか	90	他者と協働して課題を解決できたか	90	よりよい未来切り拓けたか	90
	教育目標は達成できたか		90	学校経営目標は達成できたか		90

○月ごとの生活目標の設定と振り返り ○行事ごとの目標の設定と振り返り ○年2回の学校評価の分析と価値付け

学校だより・学年だより・HP・連絡メール
LEBER、授業参観、教育相談など

学校だより回覧・HP・教育の日（学校公開）
卒業生一日先生の日、ゲストティーチャーなど

相互に情報提供・保護者と関係機関をつなぐ・相談日等の設定

家庭

- ◇望ましい生活習慣の確立を！
- ・早寝・早起き・朝ごはんの支援
- ・3色そろった食事の提供
- ・家庭学習の見届け
- ・メディアコントロール・イコ活動等への協力

PTA

地域

- 学校行事に地域の方を招待
- 子供の地域防災訓練への参加
- きたやまサポートクラブの協力（地域学校協働本部事業）
- 青少年育成連絡会・学校評議員会開催
- R7 コミュニティスクール設置の準備

関係機関

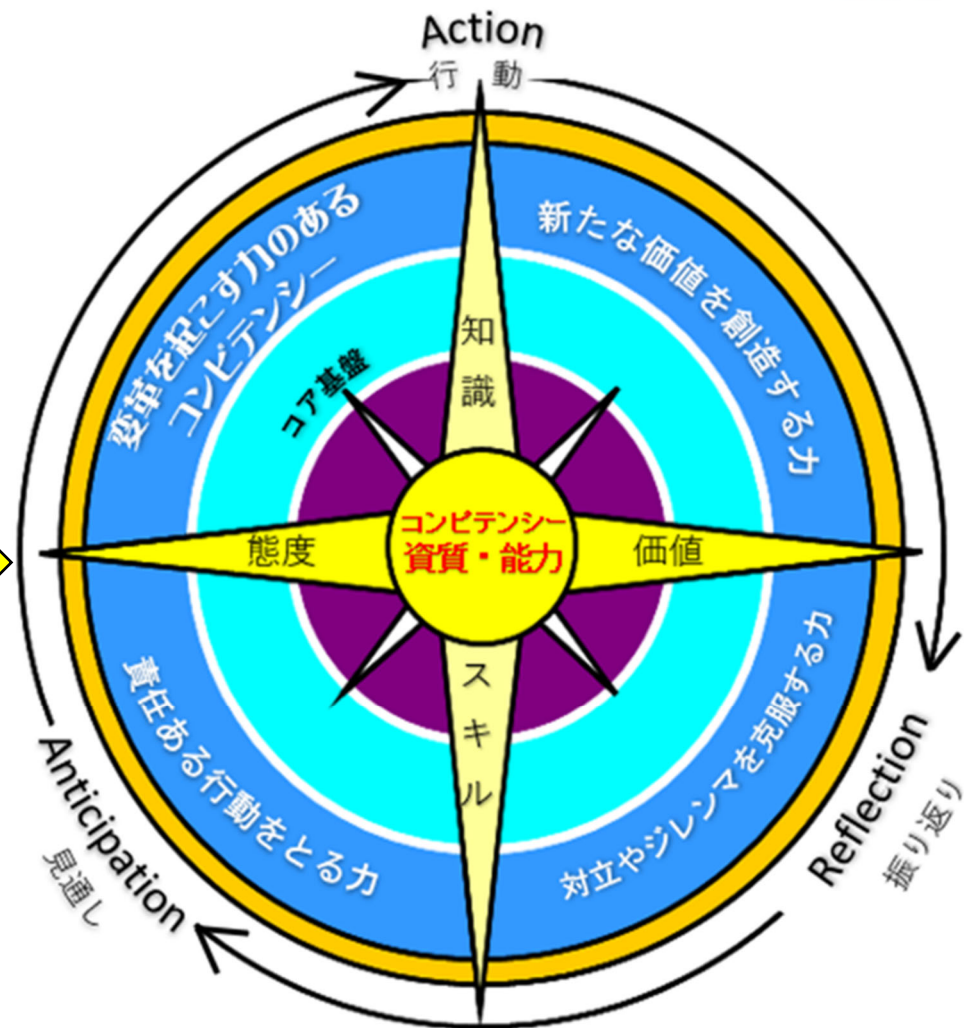
- 心の相談…スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカー
- 不登校対応…スクールカウンセラー・不登校対策支援員・適応教室
- 非行・虐待行為対応…子ども未来課・児童相談所・富士宮警察署

OECD 学びの羅針盤 2030

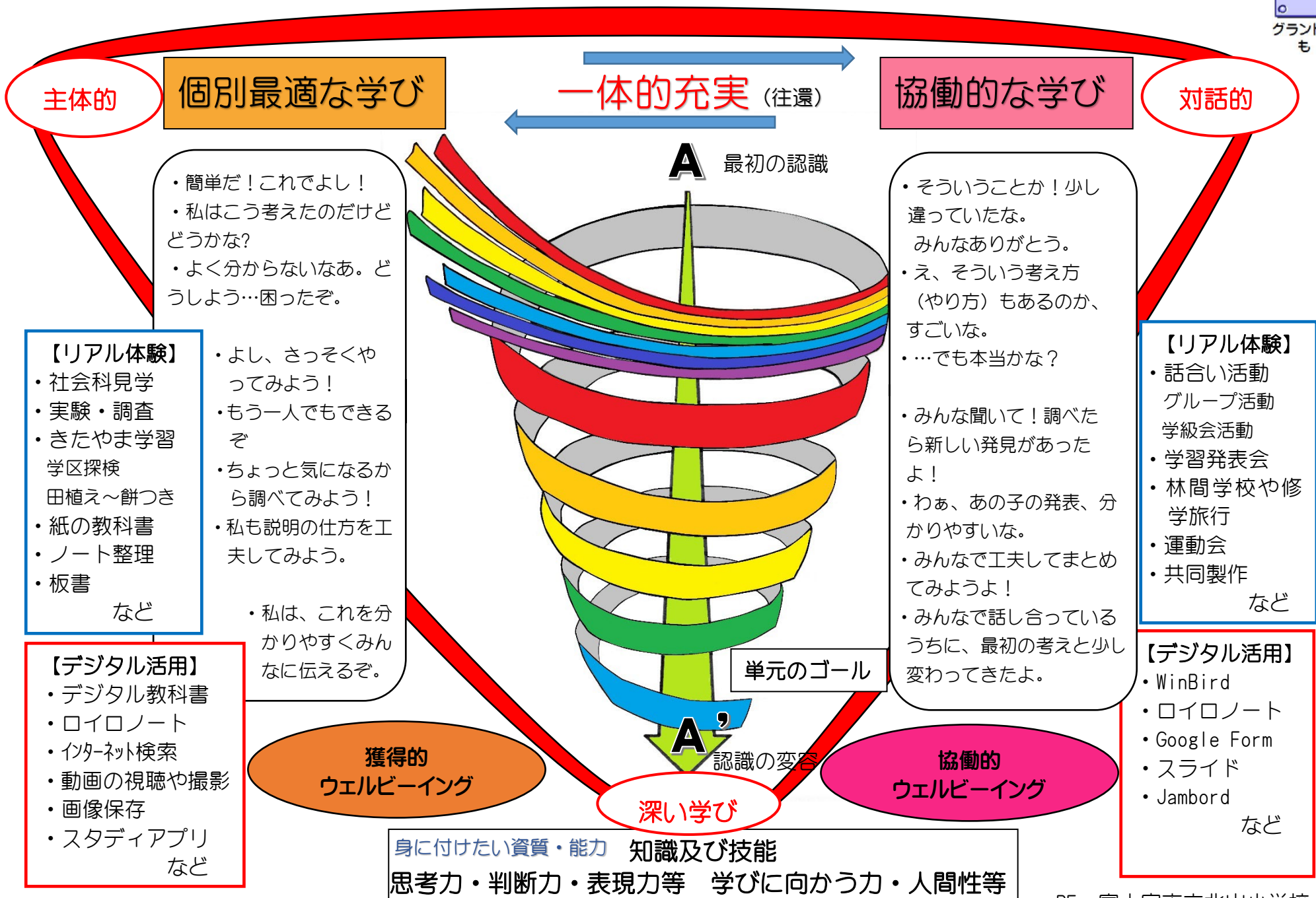
The OECD Learning Compass 2030



<http://www.oecd.org/education/2030-project/teaching-and-learning/learning/>



引用 <https://www.oecd.org/education/2030-project/teaching-and-learning/learning/>



C いつ、どのように評価し、

A どう改善するか

R6年度版

職員会議		全体研修		学年団研修		特支委員会		就支委員会		学校評議員会		教育課程編成		学校評価実施		学校評価反省	
	4/1		4/1		5/10		4/2		4/2		6/13		1/15		6/26～		8/28
	4/2		4/4		5/17		5/13		5/20		2/7		1/20		12/2～		1/8
	4/22		4/10		5/24		9/30		11/25				2/3				
	5/15		4/15		6/7		11/6		1/29				2/10				
	6/19		5/27		6/14		2/5						2/17				
	7/3		6/5		6/21												
	7/30		6/16		6/28												
	9/18		6/25		8/30												
	10/21		8/28		9/6												
	11/20		9/25		9/13												
			10/9		10/4												
	1/22		10/18		10/11												
	2/19		10/30		10/18												
	2/26		1/8		10/25												
			2/12		11/8												
					11/15												
					11/22												
					1/10												
					1/16												
					1/24												
					1/31												
					2/14												

・誰一人取り残さない「個別最適な学び」になっているか。

・個の自立に向かっているか

・インクルーシブか

・来年度のグランドデザインに描くものは

・校長の学校経営は成果をあげているか。

・富士山学習は、「個別最適な学び」と「協働的な学び」で構想されているか。

・富士山学習は、リアルとデジタルが組合せで深まっていく単元構想になっているか

研究成果の検証から改善へ

・デジタルとリアルの分析

・「個別最適な学び」になっているか

・「協働的な学び」になっているか

・それが単元を通して一体的に充実しているか

・学力向上につながっているか

・保護者・児童・職員の意見を分析し改善

行事計画
生徒指導
保健指導
など効果的か
時期は適切か